

### 3

## 家庭学習のすすめ方

#### 小学校低学年

☆学校の宿題のほかに短時間でできるものを組み合わせて、30分程度でできる内容を考えましょう。

- 国語** ひらがな・カタカナ練習、漢字練習、(絵)日記、教科書の音読、言葉あつめ、ワーク・ブック(府教育委員会作成)
- 算数** 十ます計算(P7参照)、二十ます計算、百ます計算(P7参照)、形づくり、大きさ・長さ調べ、ワーク・ブック
- その他** 授業の経験を生かした工作、鍵盤ハーモニカの練習、季節を見つける観察

学習時間の目安  
30分程度

組み合わせ例

宿題(10分) + 音読(5分)

+

季節を見つける観察(15分)

#### 小学校中学年

☆学校の宿題のほかに短時間でできるものとじっくり取り組むものを組み合わせて、50分程度でできる内容を考えましょう。

- 国語** 漢字練習、作文・日記、教科書の音読、国語辞典を使った意味調べ、ワーク・ブック
- 算数** 百ます計算、問題づくり、長さ・重さ調べ、面積・角度調べ、ワーク・ブック
- その他** 理科や社会の調べ学習、リコーダーの練習、観察、新聞のスクラップ

学習時間の目安  
50分程度

組み合わせ例

宿題(20分) + 計算練習(5分)

+

作文・日記(25分)

#### 小学校高学年

☆学校の宿題のほかにじっくり取り組むものを中心に、1時間20分程度で、できる内容を考えましょう。また、中学校に向けて、自分で計画的に学習できる力をつけることが大切です。

- 国語** 漢字練習、漢字調べ、作文・日記、辞典の活用、短歌・俳句づくり、読書感想文、ワーク・ブック
- 算数** 百ます計算、問題づくり、面積・体積調べ、立体の見取り図・展開図、ワーク・ブック
- その他** 理科や社会の調べ学習、リコーダーの練習、観察・実験のまとめ(考察)

学習時間の目安  
1時間20分程度

組み合わせ例

宿題(20分) + 計算練習(15分)

+

漢字練習(15分)

+

ワーク・ブック(30分)

#### 中学校

☆子ども自身が自分で学習内容を判断し、計画的に学習できることが大切です。

☆予習は授業中の理解を深め、復習は知識を定着させます。

- 全教科**
  - 復習
    - 学習したことを、確認しながらもう一度ノートにまとめる。
    - 授業の中で間違えた問題をもう一度やってみる。
    - ワーク・ブックや問題集などで、学習した内容の類似問題をやってみる。
  - 予習
    - 次の日の学習を教科書を読んで確認する。
    - 熟語の意味や英単語などを辞書等で事前に調べておく。
    - 分かることと分からないことをノートに書き出す。
- その他**
  - 新聞やニュース等にも目を向け、世の中の動きをつかむ。
  - 古典や優れた文学作品等の読書に取り組む。

学習時間の目安  
2時間程度

